

## ウェルフェア イズ ラヴ♡

2025年8月21日 号

### 最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ★）

SNS を閲覧していると偶然、埼玉県フードパントリーネットワークと、明治大学の大山 典弘 教授が共同で実施された、埼玉県内で食品支援を利用するひとり親世帯の生活実態調査についての情報を入手しました。

主な調査結果を拾うと、「親の2人に1人が心理的苦痛を感じており、そのうち3割以上は重度のうつ・不安障害の疑い。」「未就労の約半数は病気や障害のため働くことができない」、「就学支援や児童扶養手当は利用されているが、生活保護や生活困窮者の自立支援窓口などの利用は少ない。」という結果とのことです。

（※大山 氏 の了承を得た上で掲載しております）

香川県の状況を知りたいと思い、令和5年度に実施された、「香川県ひとり親世帯等実態調査」の報告書（[R5hitorioyachousakekka.pdf](#)）に目を通してみました。

この調査では、保護者の疾病・障害の有無等に言及した記述は見られませんでした。が、「福祉制度の利用状況」については、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成事業は利用割合が高いけれど、その他の制度（母子父子寡婦福祉資金の貸付事業、日常生活支援事業、子育て短期支援事業等）については一様に、「制度の存在を」「知らない」という回答割合が高いという調査結果がでていました。

制度利用を勧めることも大切ですが、それ以上に「こういった制度が存在する」という情報を必要とする方に届けることが、本当に大切で、とても大きな課題ですよね…。

### 🗨️ スタッフのヒトリゴト 🗨️

先日の某新聞に、「街の裸婦像は時代にそぐわず、各地で撤去の動きが広がっている。」という記事が掲載されており、高松市の中央公園にある裸婦像のことが取り上げられていました。記事中には識者の意見として、「公共空間に女性の裸像がたくさん置かれているのは日本だけ。欧州やアジアでは美術館の敷地内や庭園に限られる。」という意見や、「近年、児童の裸に対する社会の目が厳しくなっている一方で、設置から数十年経ち、風景に同化している裸像もある。市民から意見を募り、撤去の是非を慎重に判断すべきだ。」という双方の意見が掲載されていました。「どちらが正解」と簡単に決めることが出来ない問題ですよね…。

♡LOVE のラブラブな実践♡

先日某銀行で、当事業所の専用通帳を新たに作成してきました。

これまでは、当事業所代表が個人で利用していた通帳を、当事業所の利用（相談等）料の入金先口座としても使用していましたが、当事業所開設2年目を迎えたこともあり、当事業所活動用の専用の口座を新たに作成致しました。

と言っても、当事業所は代表が個人で運営している個人事業所であるため、名義としては代表個人の名義での口座ではありますが、それでも当事業所活動専用の口座を開設出来たことは、「小さいけれど大きな一歩」と捉えております。

相談受付や研修講師等の実践も当然、とても大切だけれど、「事業所」として運営している以上、こういった事務的な事業所基盤整備も大切なことと思いますので、実践と同じく、基盤整備という視点も意識しながら、日々着実に歩んでいきたいと思っております。

県内の福祉イベント案内 他♪

9月21日（日）14：00～15：30に、高松市生涯学習センターまなびCANにて、『『認知症』について～身近な人が認知症になった際に使える制度を中心に～』というテーマで、当事業所主催研修会を開催致します。詳細は下記URLをご確認頂き、ご都合等宜しければ是非ご参加下さいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

<https://lovesocialworker.com/?p=847>

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町1562番地 伏石ハイツ第1 201号

電話 090-7780-7565

メール [you-19830818@outlook.jp](mailto:you-19830818@outlook.jp)

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

転載や拡散、配布大歓迎！！

来週号も乞うご期待♡